

工事監理・工事状況報告書（S、SRC造（第1及び2回特定工程）2階床部分）

平成 年 月 日

ビューローベリタスジャパン株式会社 御中

確認済証番号	平成 年 月 日 第 号
建築主氏名	
建築場所	区

上記、工事中の建築物の（工事監理・工事状況）に係る結果を次のとおり報告します。

報告者	() 級建築士 (大臣・知事) 登録第 号
工事監理者	() 建築士事務所 () 登録第 号
住所	
代表者	印

設計図書と照合した結果、変更は ありません。
 ありますので、別添のとおり報告書を添付します。

確認項目	内 容	工事監理者用	
		結果 (チェック)	指摘項目等 記録内容及び結果
報告書 確認事項 による 審査に	指定建築材料の品質確認	a 鋼材、高力ボルトセットの規格・品質の確認	
		b 溶接材料の規格と鋼材組合せの適否	
	組立検査	c 開先角度、ルート面、ルートギャップ、食い違い等組立時の鉄骨精度	
		d 高力ボルトの接合部の摩擦接合面の処理、ボルト孔の径・ピッチ	
	溶接部品質	e 外観検査及び超音波探傷検査結果	
現場 検査 事項	全体	a 鋼材等の品質規格証明書と現物との照合	
		b 溶接材料の規格と鋼材の組合せ適否	
		c 柱・はり・ブレース・床版等の配置	
	部材の配置	d 柱・はり・ブレース・床版等の寸法・形状	
		共通	a 柱脚部接合方法と仕様確認
	露出形式	b アンカーボルトの材質・径・本数とナットかかり高さ	
		c 座金の使用、ナットの戻り止め措置（ナット戻り止めは、二重ナット、ナット溶接）	
		d アンカーボルトの定着長さ	
		e ベースプレート厚さ、アンカーボルトの孔径、縁端距離	
		f 根巻き部分の高さ	
	根巻き形式	g 根巻き部分の立上り主筋本数、主筋頂部のかぎ状加工、立上り主筋の基礎及び根巻き部分の定着長さ	
		h 根巻き部分の帯筋の径、配置、フック形状、結束	
		i スタッドの径・長さ・本数・配置	
	埋込み形式	j 柱の埋込み長さ	
k 側柱・隅柱のU字形鉄筋による補強			
l 鉄骨かぶり厚さ			
m スタッドの径、長さ、本数、配置			

次ページへ

確認項目		内 容		工事監理者用		
				結果 (チェック)	指摘項目等 記録内容及び結果	
現場 検査 事項	工場加工溶接部分の外観・形状・寸法 (柱-大梁、大梁-小梁接合部等)	a	溶接継目の種類 (突合せ溶接・すみ肉溶接)			
		b	ダイヤフラムとフランジのずれ			
		c	突合せ継手の食い違い			
		d	アンダーカット			
		e	溶接割れ			
		f	その他の溶接部の外観・形状・寸法 (スラグ、スパッターの除去等)			
	溶接接合部	現場溶接部分組立精度	g	開先角度、ルート面、ルートギャップ、食い違い等組立時の鉄骨精度		
		現場溶接部分の製品検査	h	外観検査及び超音波探傷検査結果		
	現場溶接部分の外観・形状・寸法	i	現場溶接の部位 (設計図書との照合)			
		j	溶接継目の種類 (突合せ溶接・すみ肉溶接)			
		k	ダイヤフラムとフランジのずれ			
		l	突合せ継手の食い違い			
		m	アンダーカット			
		n	溶接割れ			
		o	その他の溶接部の外観・形状・寸法 (スラグ、スパッターの除去等)			
	高力ボルト接合部	トルシア形ボルト	a	現場受入検査 (導入張力確認試験) 実施状況確認		
			b	HTBの径・本数・スプライス数・ピッチ・縁端距離・孔径の確認		
			c	摩擦接合部の摩擦面の状態		
			d	締付け状態の確認 (肌すき、ピンテール破断、マーキングの状態)		
		JIS形六角ボルト	e	JIS六角ボルト締付機器の調整、現場受入検査 (導入張力確認試験) 実施状況の確認		
f			HTBの径・本数・スプライス数・ピッチ・縁端距離・孔径の確認			
g			摩擦接合部の摩擦面の状態			
h			締付状態確認 (肌すき、マーキングの状態)			
ブレース接合部	a	ブレース形状、寸法、位置				
	b	ブレース仕口接合部形式、板厚等 設計図書との照合				
2階床	a	デッキプレート合成床版の場合 デッキプレート厚、はりとの溶接				
	b	スタッド合成床版の場合 スタッド径、長さ、ピッチ				
	c	スラブ厚寸法、鉄筋ピッチと径				
	d	主筋配置 (短辺・長辺) と支持条件				
	e	定着長さ と定着位置				
	f	継手の位置・長さ				
	g	開口部補強筋				